

事業報告書

1. 法人の概要
2. 事業の概要
3. 財務の概要

1. 法人の概要

学校法人 渡邊学園
代 表 理事長 渡邊 浩令
所在地 〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神 4-5-5
TEL092-761-6036

(1) 沿革 (2023 年 3 月 31 日時点)

1968 年 大阪に「コンピュータ日本学院」設立
1970 年 「コンピュータ日本学院福岡校」設立
1974 年 系列ソフト会社「日本電算システム(株)」創立と共に産学一体の教育体制が確立される
1975 年 校名を「コンピュータ教育学院」と変更する
1976 年 専門学校として福岡県の認可を受ける
1980 年 福岡天神に新校舎建設
1988 年 福岡市南区大橋に新校舎建設 「コンピュータ教育学院大橋校」
1998 年 法人組織（学校法人）となる
1998 年 「コンピュータ教育学院大橋校」をハイテク校舎としてリニューアル
2000 年 天神校舎と大橋校舎を光ケーブルで接続、学園内ネットワーク化
2005 年 学科名充実、高度専門士認可校となる
2012 年 「専修学校コンピュータ教育学院」から「専門学校コンピュータ教育学院」へ校名変更
2016 年2月 「情報処理技術学科 2 年課程」及び「情報処理技術学科 3 年課程」が文部科学大臣認定「職業実践専門課程」の認定を受ける
2018 年6月 「専門学校コンピュータ教育学院大橋校」を「専門学校コンピュータ教育学院ビジネスカレッジ」へ校名変更
2019 年3月 コンピュータ教育学院ビジネスカレッジの学科「キャリア形成(スポーツテクノロジー学科)」並びに「情報ビジネス(情報メディア)学科」が文部科学大臣認定「職業実践専門課程」の認定を受ける。
2021 年3月 コンピュータ教育学院ビジネスカレッジの名称を「コンピュータ教育学院メディアコミュニケーション」へ変更
2024 年8月 グループ創立 50 周年記念式典

(2) 設置する学校及び所在地

①コンピュータ教育学院

所在地 〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神 4-5-5
TEL092-761-6036

②コンピュータ教育学院メディアコミュニケーション

所在地 〒815-0035 福岡県福岡市南区向野 2-10-30
TEL092-512-7978

2. 事業の概要

(1) 建学の精神

人間道(ヒューマンウェイ)

世の中の業はすべて人間形成の場なり

(2) 教育目的

教育基本法及び学校教育法に則り情報処理に関する技術全般(ソフトウェア、ハードウェア)にわたる知識技能の修得及び情報社会学一般(データサイエンス、クリエイティブ、ビジネス等)に関する知識の修得、併せて教養の向上と人格の育成を図ることを目的とする。

(3) 教育方針

- ① 建学の精神を基軸とした、人間的魅力溢れる学生の育成
- ② 専門的知識、技能を身に付け、自立して社会を生き抜く力を持つ学生の育成
- ③ 豊かな情操と広い視野を持ち、国際性豊かな学生の育成

(4) 令和8度 教育目標

- 1 各学校・学科に係る特色化・魅力化とその具現
 - (1) 各学科の目指す教育目的・人材育成像の明確化
 - (2) 職業実践専門課程認定学科のさらなる伸長
 - (3) 単位制の実施・確立
 - (4) 学習環境の整備
- 2 専門的知識、技能の充実
 - (1) 授業内容の充実と積極的な授業改善、学習支援システムの実施
 - (2) 新しい時代に応じた適切なカリキュラム編成
 - (3) 学生一人一人の個に応じた、面倒見のいい学習指導及び就職指導
- 3 心身の健全な育成
 - (1) 学校行事等を通しての望ましい人間関係の構築及び協調性の育成
 - (2) 担任、カウンセラー等による教育相談の充実
 - (3) 感染症等に対する対策の徹底
- 4 社会性、道徳心の育成
 - (1) 他人への思いやりの精神の育成、及び公共心の育成
 - (2) 人権尊重の視点に立った環境づくり、及び学校教育活動

(5) 各学科等の教育

設置 学科	コンピュータ教育学院					
	学 科 名	分野	課 程	修業年限	入学時期	総定員
	情報処理技術学科	工業	コンピュータ専門	2 年	4 月	1 6 0 名
	情報システム学科	工業	コンピュータ専門	3 年	4 月	1 2 0 名
	先端技術高度専門士 学科	工業	コンピュータ専門	4 年	4 月	6 0 名
	コンピュータ教育学院ビジネスカレッジ					
	学 科 名	分野	課 程	修業年限	入学時期	総定員
	メディアコミュニケーション・CG 映像クリエイター学科	工業	コンピュータ専門	2 年	4 月	8 0 名
	情報社会学科	工業	コンピュータ専門	3 年	4 月	2 4 0 名
	メディアコミュニケーション・ウェブ クリエイター学科	工業	コンピュータ専門	2 年	4 月	8 0 名
	ビジネスライセンス学科	工業	コンピュータ専門	1 年	4 月	1 0 名
	高等情報科	工業	コンピュータ高等	3 年	4 月	3 0 名
入学 資格	専門課程 高等学校卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、学校を卒業入学選考に合格した者					
	高等情報科 中学校卒業者または、同等程度以上の学力を有し、入学選考に合格した者					
進級 基準	「進級判定に関する規程」で進級認定基準を設けています。 担当教員による合同会議で、学生各人毎に①単位認定 ②進級判定を実施しています。					
卒業 資格	「卒業判定に関する規程」で卒業認定基準を設けています。 担当教員は、学生各人毎に①単位認定 ②出席日数等について検討し、卒業判定会議で審議しています。					
目標 とする 資格 ・検定	経済産業省：情報セキュリティスペシャリスト、エンベデッドシステムスペシャリスト、システムアーキテクト、ネットワークスペシャリスト、データベーススペシャリスト、応用情報技術者、基本情報技術者、ITパスポート J A S A ：E T E C (組込みソフト技術者) M S ：マイクロソフトオフィススペシャリスト そ の 他 ：情報活用試験 (J 検)、ビジネス能力検定 (B 検)、Web デザイナー検定 ウェブデザイン技能検定、簿記検定、F P 資格 等					

(6) 様々な教育活動・環境

本学院は、在校生の学生生活を充実したものとする為、また入学希望の学生や地域の方々に対しても、年間を通して様々なイベントを企画し、実施しています。

年間行事予定表

月	行 事	外 部 試 験・検 定 等
4 月	入学式 オリエンテーション 学習用P C配布 個人面談開始 国家試験対策課外授業	情報処理技術者試験（国家試験）
5 月	レクリエーション 学生健康診断 学院創立記念日	
6 月	オープンキャンパス クラスマッチ 単位認定試験	秘書検定 情報活用試験（J 検）
7 月	夏フェス クラブ活動開始 野球部練習会開始	ビジネス能力検定（B 検）
8 月	夏休み 夏の体験入学 夏フェス 野球部練習会	
9 月	体育大会（専修・各種学校協会） オープンキャンパス 単位認定試験	
10 月	国家試験対策課外授業 体育祭	情報処理技術者試験（国家試験）
11 月	C K G フェスタ	秘書検定
12 月	単位認定試験 冬休み	ビジネス能力検定（B 検） 情報活用試験（J 検）
1 月	単位認定試験 卒業判定会議	
2 月	単位認定試験 就職活動開始(次年度)	秘書検定
3 月	進級判定会議 卒業証書授与式	

クラブ活動

運動部や文化部、学科の垣根を越え、様々なクラブが活動中。

硬式野球部、軟式野球部、ソフトボール部 陸上部 バレーボール部 テニス部
パソコン部、ロボコン部 e-スポーツクラブ 等

その他施設

①CKGハイム

住所 福岡市南区高木 2 丁目 20-19

②糸島室内運動場

住所 福岡県糸島市二丈松末西 1-1-30

③映像スタジオ

住所 福岡市中央区天神 4 丁目 4 番 30 号 NDS 天神ビル地下 1F

(7) 学生の生活支援

本学院は、学生の私的生活を充実したものにする為、各学生に対応した様々な支援を行っています。

各種支援内容

項 目	内 容
居住・生活環境に対する支援	・ 本学院運営のCKGハイムへの入居や、継続して利用する民間の学生寮、アパートを紹介しています。
生活相談	・ 学生の個人的相談等は担当カウンセラー、担当教員等が個別または、全教員で対応し、問題解決に向けて努力しています。
部活動	・ 硬式野球部、軟式野球部、陸上部等のスポーツ系の部活をはじめ、ロボコン部等の文化系の部活を担当教員が主体となり、支援・指導しています。
経済的支援	・ 本学院独自の奨学金制度も設けており、また日本学生支援機構等の紹介も行っています。 ・ アルバイトについても、学生に勉学との調整等アドバイスを行っており、教員は機会が取れ次第、バイト先訪問等を行い、就労内容等の確認を行っています。
専門資格取得	・ 各種専門資格の取得に際しては、担当教員による特別講義等を行っています。
進路就職に関する支援	・ 進路就職については、担任及び就職活動担当の募集グループが主導で指導し、また全教職員の情報共有により対応しています。
その他支援	・ 令和8年度より学生サポートセンターを開設。 就職、進路、保健等様々な分野で学生一人一人をサポートしてまいります。

3. 財務の概要

(1) 資金収支計算書

令和7年度資金収支実績(予算対比)

(単位：円)

収入の部			
科目	予 算	実 績	差額
1 学生生徒等納付金収入	536,000,000	617,853,058	81,853,058
2 手数料収入	14,330,000	23,578,445	9,248,445
3 寄付金収入	0	0	0
4 補助金収入	45,000,000	52,977,800	7,977,800
5 資産売却収入	0	650,029,259	650,029,259
6 付随事業・収益事業収入	18,000,000	18,502,812	502,812
7 受取利息・配当金収入	400,000	2,177,212	1,777,212
8 雑収入	2,000,000	5,777,425	3,777,425
9 借入金収入	0	0	0
10 前受金収入	169,000,000	411,536,246	242,536,246
11 その他の収入	2,200,000	9,302,613	7,102,613
12 資金収入調整勘定	△ 240,000,000	△ 304,043,849	△ 64,043,849
13 収入計	546,930,000	1,487,691,021	940,761,021
14 前年度繰越支払資金	710,412,066	710,412,066	0
15 収入の部合計	1,257,342,066	2,198,103,087	940,761,021

(単位：円)

支出の部			
科目	予 算	実 績	差額
16 人件費支出	185,000,000	231,717,354	46,717,354
17 教育研究経費支出	138,700,000	191,818,326	53,118,326
18 管理経費支出	106,500,000	105,618,192	△ 881,808
19 借入金等利息支出	3,500,000	3,806,269	306,269
20 借入金等返済支出	106,000,000	6,000,000	△ 100,000,000
21 施設関係支出	5,000,000	2,651,000	△ 2,349,000
22 設備関係支出	30,500,000	1,041,409	△ 29,458,591
23 資金運用支出	100,000,000	900,000,000	800,000,000
24 その他支出	22,000,000	23,560,157	1,560,157
25 資金支出調整勘定	△ 1,859,382	△ 29,660,003	△ 27,800,621
26 支出計	695,340,618	1,436,552,704	741,212,086
27 翌年度繰越支払資金	562,001,448	761,550,383	199,548,935
28 支出の部合計	1,257,342,066	2,198,103,087	940,761,021

(2) 事業収支計算書

令和7年度事業活動収支実績(予算対比)

(単位：円)

			科目	予 算	実 績	差額
1	教育活動収支	収入	学生生徒納付金	536,000,000	617,853,058	81,853,058
2			手数料	14,330,000	23,578,445	9,248,445
3			寄付金	0	0	0
4			補助金	45,000,000	52,977,800	7,977,800
5			付随事業収入	18,000,000	17,639,100	△ 360,900
6			雑収入	2,000,000	5,777,425	3,777,425
7			教育活動収入計	615,330,000	717,825,828	102,495,828
8		支出	人件費	185,000,000	232,509,239	47,509,239
9			教育研究経費	154,700,000	207,982,268	53,282,268
10			（うち減価償却費）	(15,000,000)	(16,163,942)	△ 1,163,942
11			管理経費	116,500,000	115,123,822	△ 1,376,178
12			（うち減価償却費）	(10,000,000)	(9,505,630)	494,370
13			徴収不能引当金		393,450	393,450
14			教育活動支出計	456,200,000	556,008,779	99,808,779
15	教育活動収支差額（6-13）			159,130,000	161,817,049	2,687,049
16	教育活動外収支	収入	受取利息・配当金	400,000	2,177,212	1,777,212
17			収益事業収入	1,500,000	863,712	△ 636,288
18			教育活動外収入計	1,900,000	3,040,924	1,140,924
19		支出	借入金利息	3,500,000	3,806,269	306,269
20			その他の教育活動外支出計		0	0
21			教育活動外支出計	3,500,000	3,806,269	306,269
22	教育活動外収支差額（17-20）			△ 1,600,000	△ 765,345	834,655
23	経常収支差額（14+21）			157,530,000	161,051,704	3,521,704
24	特別支出	収入	資産売却差額	0	0	0
25			その他の特別収入	0	29,259	29,259
26			特別収入計	0	29,259	29,259
27		支出	資産処分差額	0	0	0
28			その他の特別支出	0	2,575,000	2,575,000
29			特別支出計	0	2,575,000	2,575,000
30	特別収支差額（26-29）			0	△ 2,545,741	△ 2,545,741
31	基本金組入前当年度収支差額（22+29）			157,530,000	158,505,963	975,963
32	基本金組入額合計			0	△ 7,445,420	△ 7,445,420
33	当年度収支差額（31+32）			157,530,000	151,060,543	△ 6,469,457
34	前年度繰越収支差額			1,025,208,253	1,025,208,253	0
35	基本金取崩額			0	0	
36	翌年度繰越収支差額			1,181,138,253	1,176,268,796	△ 4,869,457
37	事業活動収入計			617,230,000	720,896,011	103,666,011
38	事業活動支出計			459,700,000	562,390,048	102,690,048

(3) 貸借対照表

貸 借 対 照 表

2026年3月31日

一般会計

(単位:円)

資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	《 3,970,132,920 》	《 3,718,450,096 》	《 251,682,824 》
有形固定資産	(2,253,696,890)	(2,271,945,566)	(△ 18,248,676)
土 地	1,813,240,000	1,813,240,000	0
建 物	424,421,469	439,966,265	△ 15,544,796
構 築 物	10,612,347	11,927,052	△ 1,314,705
教育研究用機器備品	3,466,001	4,268,469	△ 802,468
管理用機器備品	957,066	1,543,773	△ 586,707
車 両	7	7	0
建設仮勘定	0	0	0
書画・骨董	1,000,000	1,000,000	0
特定資産	(606,231,896)	(576,310,013)	(29,921,883)
第3号基本金引当特定資産	100,000,000	100,000,000	0
第4号基本金引当特定資産	43,000,000	39,000,000	4,000,000
退職給与引当特定資産	5,261,100	4,761,800	499,300
減価償却引当特定資産	457,970,796	432,548,213	25,422,583
その他の固定資産	(1,110,204,134)	(870,194,517)	(240,009,617)
電話加入権	197,308	197,308	0
差入保証金	174,040	174,040	0
ソフトウェア	2,594,682	6,323,169	△ 3,728,487
有価証券	3,500,000	3,500,000	0
長期貸付金	0	0	0
定期預金	1,103,738,104	860,000,000	243,738,104
流動資産	《 872,346,669 》	《 848,467,765 》	《 23,878,904 》
現金預金	761,550,383	710,412,066	51,138,317
未収入金	3,974,244	5,867,754	△ 1,893,510
短期貸付金		0	0
有価証券(流動)	100,000,000	123,689,987	△ 23,689,987
前払金	6,684,290	7,966,012	△ 1,281,722
立替金	97,752	511,946	△ 414,194
仮払金	40,000	20,000	20,000
資産の部合計	4,842,479,589	4,566,917,861	275,561,728
負債の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定負債	《 327,291,100 》	《 332,761,800 》	《 △ 5,470,700 》
長期借入金	322,000,000	328,000,000	△ 6,000,000
退職給与引当金	5,291,100	4,761,800	529,300
流動負債	《 481,490,017 》	《 358,933,552 》	《 122,556,465 》
未払金	27,800,621	23,376,691	4,423,930
前受金	411,536,246	303,475,879	108,060,367
預り金	39,315,565	32,080,982	7,234,583
賞与引当金	2,837,585	0	2,837,585
負債の部合計	808,781,117	691,695,352	117,085,765
純資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
基本金	《 2,857,459,676 》	《 2,850,014,256 》	《 7,445,420 》
第1号基本金	2,714,459,676	2,711,014,256	3,445,420
第3号基本金	100,000,000	100,000,000	0
第4号基本金	43,000,000	39,000,000	4,000,000
繰越収支差額	《 1,176,268,796 》	《 1,025,208,253 》	《 151,060,543 》
翌年度繰越収支差額	1,176,268,796	1,025,208,253	151,060,543
純資産の部合計	4,033,728,472	3,875,222,509	158,505,963
科 目	本年度末	前年度末	増 減
負債及び純資産の部合計	4,842,509,589	4,566,917,861	275,591,728

(4)財産目録

財 産 目 録

2026年3月31日現在

一般会計

(単位:円)

勘 定 科 目	金 額	勘 定 科 目	金 額
一 資 産 額		二 負 債 額	
(一)基本財産合計	2,253,696,890	(一)固定負債合計	327,291,100
土 地	1,813,240,000	長期借入金	322,000,000
建 物	424,421,469	退職給与引当金	5,291,100
建物	390,259,767	(二)流動負債合計	481,490,017
建物付属設備	34,161,702	未払金	27,800,621
構 築 物	10,612,347	前受金	411,536,246
教育研究用機器備品	3,466,001	賞与引当金	2,837,585
管理用機器備品	957,066	預り金	39,315,565
車 両	7	負債の部合計	808,781,117
建設仮勘定			
書画・骨董	1,000,000		
(二)運用財産合計	2,588,812,699		
電話加入権	197,308		
差入保証金	174,040		
ソフトウェア	2,594,682		
有価証券	3,500,000		
定期預金	1,103,738,104		
未収入金	3,974,244		
有価証券(流動)	100,000,000		
前払金	6,684,290		
立替金	97,752		
仮払金	40,000		
(1)現金預金合計	761,550,383		
現金	2,167,204		
普通預金	759,383,179		
(2)積立金合計	606,261,896		
第3号基本金引当特定資産	100,000,000		
第4号基本金引当特定資産	43,000,000		
退職給与引当特定資産	5,291,100		
減価償却引当特定資産	457,970,796		
資産の部合計	4,842,509,589		

(5) 監査報告

監査報告書

令和 8 年 6 月 1 日

学校法人 渡邊学園
理 事 会 御中
評議員会 御中

学校法人 渡邊学園

監 事 八尋太郎 

監 事 松本英徳 

私たち監事は、私立学校法第104条及び学校法人渡邊学園の寄附行為第62条の規定に基づき、学校法人渡邊学園の令和7年度（令和7年4月1日から令和8年3月31日まで）の業務の状況、財産の状況及び理事の業務執行の状況について監査した。

1. 監査の方法

私たちは監査にあたり、理事会及び評議員会に出席し、理事から業務の報告を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、計算書類について検討するなど、必要と思われる監査手続を実施した。

2. 監査の結果

学校法人渡邊学園の業務に関する決定及び執行は適切であり、財産目録並びに計算書類等（資金収支計算書、事業活動収支計算書、貸借対照表並びに附属明細書）は、会計帳簿の記載と合致し、その収支及び財産の状況を正しく示しており、業務又は財産に関する不正の行為、または、法令もしくは寄附行為に違反する重大な事実はないものと認める。

以 上